



Nishitokyo City  
西 東 京 市

# 議会だより

第74号

平成29年5月15日  
(2017年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/議会報編集委員会

発行/西東京市議会



平成29年  
第1回  
定例会

○第1回定例会  
会期…2月27日(月)～3月30日(木) 32日間

	審議件数	可決・採択 ※	否決・ 不採択	継続
市長提出議案	26	26		
条例	10	10		
予算	10	10		
その他	6	6		
委員会提出議案	2	2		
議員提出議案	5	2	3	
動議	1		1	
陳情	4	1		3

(左上)「つつじの咲く頃」  
撮影:根本 明さん(谷戸町在住)  
場所:谷戸せせらぎ公園(平成27年5月29日撮影)

(右上)「可憐に咲くスズラン」  
撮影:庄司 文子さん(田無町在住)  
場所:田無町7丁目(平成28年4月26日撮影)

議会だよりに掲載する写真を募集中! あなたのベストショットをぜひお送りください!

※「可決・採択」には、同意、一部採択を含んでいます。

## 主な議案等

### 平成29年度当初予算一般会計702億2,900万円のほか5つの特別会計を可決

8面へ

一般会計における主な新規事業は以下のとおりです。

- ◇若者サミットの開催を含む、第2次総合計画後期基本計画の策定
- ◇子育て力向上を目的とした親子で参加できるイベントや保護者向けの講演の実施
- ◇みどりの散策マップにウォーキング等の健康づくりの視点を取り入れ、マップを活用した健康増進事業の実施
- ◇エスカレーター等整備によるひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化事業の補助
- ◇「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく全棟調査の実施
- ◇中学3年生を対象として、夏季休業日に民間人講師を活用した習熟度別指導の実施
- ◇下野谷遺跡の最寄駅である東伏見駅周辺に、縄文モニュメント等の設置

### 「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定の変更について」を可決

7面へ

指定管理者により管理している一部の市立公園に、新たに設置したひばりが丘さくらの道公園、緑町二丁目けやき公園、住吉町三丁目ひばり緑地を追加します。

10面	9面	8面	7面	6面	5面	4面	3面	2面
議案の議決結果一覧 陳情の結果 今定例会で可決した意見書 次回定例会のお知らせ 会議の開催状況 会議録の公開予定 編集後記	当初予算に対する討論	予算特別委員会の審査から	一般質問の要旨 森 てるお 議員(無所属①) 納田 さおり 議員(無所属②) 委員会の審査から	代表質問の要旨 ・民進党西東京 代表質問者 森 信一 議員 ・生活者ネットワーク 代表質問者 後藤 ゆう子 議員 用語の解説 議会NEWS③ 視察受け入れ状況を報告します	代表質問の要旨 (4面に引き続き) ・統一会派みらい 代表質問者 山崎 英昭 議員 議会NEWS② 市議会の傍聴に「手話通訳者」の派遣を依頼できます	代表質問の要旨 ・西東京市議会公明党 代表質問者 佐藤 公男 議員 ・日本共産党西東京市議団 代表質問者 大竹 あつ子 議員	代表質問の要旨 (2面に引き続き) 議会NEWS① 採択された陳情への市の対応	市長の施政方針の概要 代表質問の要旨 ・自由民主党西東京市議団 代表質問者 保谷 なおみ 議員

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。  
(デジ版・CD版)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら  
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。



市長の施政方針の概要、代表質問 (1)

代表質問・一般質問の要旨

第1回定例会では、平成29年度の市長の施政方針に対して、会派ごとに質問をする「代表質問」と無所属議員による「一般質問」が4日間にわたり行われました。

2面～7面では、市長の施政方針及び代表質問・一般質問の主な内容についてお知らせします。◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

市長の施政方針の概要

詳細は市報3月15日号、市ホームページでご覧いただけます。



丸山 浩一市長

はじめに

平成29年度は、第2次総合計画と第4次行財政改革大綱によるまちづくりが4年目を迎える。2期目の市政運営は、後期基本計画の策定、実施を通して、将来のまちづくりの展望を明らかにしていく重要な4年間と考えている。

これからのまちづくり

人口減少・少子高齢化が進む中、女性や高齢者を初めとする市民の皆様がいきいきと暮らし、活躍することができると地域社会を構築していくことが「健康」応援都市の実現につながって

行財政改革の取組

第4次行財政改革大綱について、第2次総合計画後期基本計画の策定にあわせ見直し作業に着手する。事務事業評価制度についても、次の評価制度の運用方

いく。そのためには、地域で子育てを支える環境づくり、女性の起業・創業や高齢者の就労を後押しする仕組みづくり、あらゆる世代の健康を支え、健康づくりを通じた仲間づくり、まちづくりのための集いの場づくりが重要と考えている。

法やスケジュールを定める。公共施設等総合管理については、実行計画を毎年度策定することで着実に取り組みを進める。泉小学校跡地活用については、障害者福祉施設、高齢者福祉施設、公園の整備を計画的に進める。西東京市民会館、中央図書館・田無公民館の合築複合化については、年内を目途に進める。

乳がん検診、子宮頸がん検診について、前年度の未受診者を対象とするよう見直す。骨髄移植ドナー支援制度を創設する。東京大学と連携協力し都内自治体初のフレイル予防事業を推進する。障害者対象の夏季休業中の学校プールでの水泳事業を実施する。

自動通話録音機を高年齢等に配付するとともに、小学校の通学路への防犯カメラの設置を進める。新たに緊急耐震重点区域を定め補助金を拡充する。住宅施策を所管する都市整備部住宅課を設け、空き家の全棟調査を実施する。西3・4・11号線の事業説明会等に取り組む。2力年をかけてひばりヶ丘駅北口のエレベーター・エスカレーターを整備し、北口での新たな自転車駐車場の整備に取り組む。東伏見駅周辺のまちづくり構想を策定する。公園配置計画の策定に取り組む。

認定農業者への支援策を継続する。西部地域協力ネットワークの設立に取り組む。次世代への責任をしっかりと果たそう。認可保育所、小規模保育事業所の開設など、待機児童の解消に取り組む。認可外保育施設保護者助成は、3年間の時限措置として月額1万6千円を支給する。

あなたと変える いっしょに変える

下野谷遺跡について、VRを活用した啓発活動や東伏見駅周辺へのモニユメント等の設置に取り組む。女性の働き方サポート推進事業の展開を図る。(仮称)西東京市創業サポート施設開設支援補助制度を創設し、SOSH施設を整備を図る。

サマー子ども教室、児童館ランチタイム事業を継続する。中学3年生対象に夏季休業日に個別指導を実施する。市内全小学校に特別支援教室を試行開設する。(仮称)第10中学校の建設工事、上向台小学校の大規模改修事業、田無小学校の校舎増築工事等を進める。中学校特別教室への空調設備整備工事を進める。中学生対象の夢・未来講演会を開催する。平成28年度決算から地方公会計制度の導入を図る。ふるさと納税について、指定寄附金として取り扱う。

平成29年度の主要な取組も「健康もつ」元気に

ひばりが丘団地をモデル地域に、介護予防教室等の取り組みを試行実施する。

自由民主党西東京市議員団 丸山市政2期目スタート 健康応援都市実現に向け、山積する課題を直視、着実に前進していることを評価する

質問 市長の政治姿勢について伺う。2月5日に行われた市長選挙の際に市長に

投票しなかった市民の声も謙虚に聞く必要がある。2期目の始まりに当たり、市

長の抱負は。 答弁 改めて市民全体の奉仕者として、市民のための

- 保谷 なおみ、浜中 のりかた、酒井 ごう一郎、田中 のりあき、小林 たつや、遠藤 源太郎、浅野 高司、稲垣 裕二

市政を進めてまいりたい。 質問 都知事との連携について伺う。小池百合子都知事が誕生して、都との関係はどのように変わったか。 答弁 知事との意見交換の場が設定され、個別の意見交換を行った。

健康応援都市の実現に向けて、その方向性と目指す将来像について伺う。 答弁 人々が互いに助け合い、生活のあらゆる局面で最高の状態を達成するため、

保健・医療の分野だけでなく、これまで関係性が薄かった他の分野においても、健康水準向上の観点から、市民の健康とまちの健康を推進する。子どもたちから高齢者まで、このまちに住んでよかった、住み続けたと思えるまちを目指す。 質問 庁舎の暫定統合による、保谷庁舎除却後の市民サービスについて伺う。 答弁 田無庁舎市民広場に仮設庁舎を整備した上で、

保谷庁舎機能を両庁舎敷地に再配置する。29年度は仮庁舎の設計を進めるとともに、庁舎機能の再配置について、田無庁舎と仮庁舎とを一体的に考えた効果的・効率的な窓口配置や保谷庁舎敷地内での臨時窓口の開設、総合窓口の業務見直しなどの窓口機能の検証、さらには、両庁舎間の移動手段等も含め、市民サービス向上の観点から検討する。 質問 泉小学校跡地活用方

針について伺う。市民参加手続の取り組み状況は。 答弁 公共施設等マネジメント基本方針に掲げる総量抑制を基本としつつ、地域団体との意見交換や説明会等を行い、いただいた意見や将来的な行政需要をかんがみ、ボール遊び機能や防災機能を有した公園と、定期借地による民間整備を想定した障害者福祉施設及び高齢者福祉施設を整備し、残地を売却することとする



代表質問 (2)、議会 NEWS ①

**質問** 跡地活用方針を1月に決定した。その後、市民説明会、市報、ホームページや周辺公共施設への掲示、近隣住民には説明会の案内などのポスティングを行った。

**質問** フレイル予防事業について伺う。

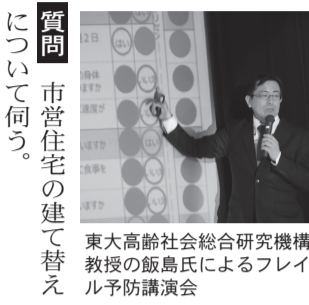
**答弁** 東大高齢社会総合研究機構の協力を得て、フレイル予防事業に取り組む。事業の担い手となる市民サポーターを養成し、市内4圏域の集会所などで、フレイルチェック講座を開催する。

**質問** 市営住宅の建て替えについて伺う。

**答弁** 平成24年に作成した公営住宅長寿命化計画に基づき、市営住宅の建て替えについて検討を進めてきた。東伏見と泉町の市営住宅に加え、借り上げ住宅であるオーシャン・ハウスを集約し、泉町市営住宅の跡地を候補地として、65戸程度の規模の住宅に建て替える。

**質問** ハンサムMapプロジェクトについて伺う。これまでの成果と今後の取り組みは。

**答弁** 子育て世代の女性をターゲットにした、仕事の創出を支援する取り組みで、平成29年2月20日現在、延べ337名の参加があり、既に5名の方が開業している。29年度は事業を拡大し、継続する。保育サービス提供の回数も増やし、お子様連れの方でも参加しやすい環境を提供する。



**質問** 待機児解消に向けた取り組みについて伺う。27年度から29年度までの整備状況は。また、そのことにより、一般財源への影響はどの程度増加したか。

**答弁** 認可保育所9カ所、小規模保育事業14カ所、事業内保育事業1カ所を整備し、定員変更等を含め、870人程度の定員拡大になる予定。一般財源に与える影響は、公立保育園を除く保育施設の運営経費を、26年度と29年度の予算で比較すると、約9億8千万円の増である。

**質問** 私立幼稚園預かり保育の充実について伺う。

**答弁** これまで幼稚園の預かり保育があまり進展しなかったことから、保育を実施する上で必要な最低限の人件費を補助する制度に改める。従来は、預かる子ども1人の人数や開所日数に応じて補助額を決定する仕組みだったが、採算の観点から、小規模の幼稚園では事業化しにくかったが、この点が改善される見込みだ。

**質問** 子どものいじめや虐待防止の取り組みを、これまで自民党は市長とともに進めてきた。こういった取り組みを横串でつなぐ理念条例の制定を提案するが、考えを伺う。

**答弁** 児童福祉法改正の趣旨を踏まえた必要な支援について検討するとともに、虐待が起これにくく次世代を担う全ての子どもたちが健やかに育つ環境を整えるための理念を共有する新たな条例の制定に向けて、検討を進める。

**質問** 障害者スポーツの充実は積極的に取り組むべきと考えるが、29年度の具体的な取り組みについて伺う。

**質問** 私立幼稚園預かり保育の充実について伺う。

**答弁** これまで幼稚園の預かり保育があまり進展しなかったことから、保育を実施する上で必要な最低限の人件費を補助する制度に改める。従来は、預かる子ども1人の人数や開所日数に応じて補助額を決定する仕組みだったが、採算の観点から、小規模の幼稚園では事業化しにくかったが、この点が改善される見込みだ。

**質問** 子どものいじめや虐待防止の取り組みを、これまで自民党は市長とともに進めてきた。こういった取り組みを横串でつなぐ理念条例の制定を提案するが、考えを伺う。

**答弁** 児童福祉法改正の趣旨を踏まえた必要な支援について検討するとともに、虐待が起これにくく次世代を担う全ての子どもたちが健やかに育つ環境を整えるための理念を共有する新たな条例の制定に向けて、検討を進める。

**質問** 障害者スポーツの充実は積極的に取り組むべきと考えるが、29年度の具体的な取り組みについて伺う。

**質問** 待機児解消に向けた取り組みについて伺う。27年度から29年度までの整備状況は。また、そのことにより、一般財源への影響はどの程度増加したか。

**答弁** 認可保育所9カ所、小規模保育事業14カ所、事業内保育事業1カ所を整備し、定員変更等を含め、870人程度の定員拡大になる予定。一般財源に与える影響は、公立保育園を除く保育施設の運営経費を、26年度と29年度の予算で比較すると、約9億8千万円の増である。

**質問** 私立幼稚園預かり保育の充実について伺う。

**答弁** これまで幼稚園の預かり保育があまり進展しなかったことから、保育を実施する上で必要な最低限の人件費を補助する制度に改める。従来は、預かる子ども1人の人数や開所日数に応じて補助額を決定する仕組みだったが、採算の観点から、小規模の幼稚園では事業化しにくかったが、この点が改善される見込みだ。

**質問** 子どものいじめや虐待防止の取り組みを、これまで自民党は市長とともに進めてきた。こういった取り組みを横串でつなぐ理念条例の制定を提案するが、考えを伺う。

**答弁** 児童福祉法改正の趣旨を踏まえた必要な支援について検討するとともに、虐待が起これにくく次世代を担う全ての子どもたちが健やかに育つ環境を整えるための理念を共有する新たな条例の制定に向けて、検討を進める。

**質問** 障害者スポーツの充実は積極的に取り組むべきと考えるが、29年度の具体的な取り組みについて伺う。

**質問** 平成28年10月からスポーツセンターのプールを利用して実施している障害者水泳教室を周年化して実施することに加え、7・8月には小学校プール全面を利用したスポーツ支援事業を新たに実施する。

**質問** 小規模公園における市内事業者による収益事業、ワークショップの実施など、民間活力を活用した、人が集まる公園づくりをすべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁** 課題等を整理し、公園配置計画を策定する中で検討する。

**質問** 本市の農産物である植木について、必要な取り組みを伺う。

**答弁** これまでも、植木プラントの設置や緑のアカデミー事業など、さまざまな形で取り組んできた。

**質問** 熊本地震の発生を受けて、自民党では、非常用飲料水の配備を提案している。進捗状況について伺う。

**答弁** 避難生活者2万6千714人を想定し、既に備蓄を行っている帰宅困難児童生徒用の備蓄分に加えて、約2万3千人分の追加備蓄を予定している。

**質問** ひばりが丘駅北口の自転車駐車場の整備について伺う。ひばりが丘駅北口は、駅前広場の用地買収で民間の自転車駐車が廃止された。新たな自転車駐車場の整備状況は。

**答弁** 平成28年10月に近隣の生産緑地の買い取り申し出を受け、新規自転車駐車場用地として取得し、整備する。

**質問** 都市計画道路3・4・11号線の早期整備に向け、今後の取り組みについて伺う。

**質問** 熊本地震の発生を受けて、自民党では、非常用飲料水の配備を提案している。進捗状況について伺う。

**答弁** 避難生活者2万6千714人を想定し、既に備蓄を行っている帰宅困難児童生徒用の備蓄分に加えて、約2万3千人分の追加備蓄を予定している。

**質問** ひばりが丘駅北口の自転車駐車場の整備について伺う。ひばりが丘駅北口は、駅前広場の用地買収で民間の自転車駐車が廃止された。新たな自転車駐車場の整備状況は。

**答弁** 平成28年10月に近隣の生産緑地の買い取り申し出を受け、新規自転車駐車場用地として取得し、整備する。

**質問** 都市計画道路3・4・11号線の早期整備に向け、今後の取り組みについて伺う。

**質問** 平成28年10月からスポーツセンターのプールを利用して実施している障害者水泳教室を周年化して実施することに加え、7・8月には小学校プール全面を利用したスポーツ支援事業を新たに実施する。

**質問** 小規模公園における市内事業者による収益事業、ワークショップの実施など、民間活力を活用した、人が集まる公園づくりをすべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁** 課題等を整理し、公園配置計画を策定する中で検討する。

**質問** 本市の農産物である植木について、必要な取り組みを伺う。

**答弁** これまでも、植木プラントの設置や緑のアカデミー事業など、さまざまな形で取り組んできた。

**質問** 熊本地震の発生を受けて、自民党では、非常用飲料水の配備を提案している。進捗状況について伺う。

**答弁** 避難生活者2万6千714人を想定し、既に備蓄を行っている帰宅困難児童生徒用の備蓄分に加えて、約2万3千人分の追加備蓄を予定している。

**質問** ひばりが丘駅北口の自転車駐車場の整備について伺う。ひばりが丘駅北口は、駅前広場の用地買収で民間の自転車駐車が廃止された。新たな自転車駐車場の整備状況は。

**答弁** 平成28年10月に近隣の生産緑地の買い取り申し出を受け、新規自転車駐車場用地として取得し、整備する。

**質問** 都市計画道路3・4・11号線の早期整備に向け、今後の取り組みについて伺う。

**質問** 29年度は、事業説明会と現況測量等の実施を予定している。

**質問** 新たに始まる骨髄移植ドナー支援制度について伺う。

**答弁** 骨髄等を提供する方または勤務する事業所に1人1日2万円、事業者は1日1万円、7日を上限に、奨励金を交付する。

**質問** 下野谷遺跡について伺う。パッチャリアリーティイコンテントを活用した啓発活動や学校教育での活用を行うとのことだが、具体的な内容は。

**答弁** 縄文時代の様子を疑似体験でき、視覚的にも理解を深められるデジタル上の博物館として活用する。

**質問** 空き家対策への取り組み内容について伺う。

**答弁** 新たに住宅課を設け、全棟調査を実施し、実態把握と課題を整理する。その後、データベースの構築、協議会の設置などに取り組む。

**質問** 市立公園の老木更新の考え方について伺う。

**答弁** 老木は倒木のおそれがあることから、適切な維持管理が必要である。29年度は、おおよそ公園の桜の老木について、樹木医による調査結果を踏まえ、伐採も想定した安全管理を実施する。

**質問** 木造密集地域における緊急耐震重点区域の耐震対応について伺う。



**質問** 29年度は、事業説明会と現況測量等の実施を予定している。

**質問** 新たに始まる骨髄移植ドナー支援制度について伺う。

**答弁** 骨髄等を提供する方または勤務する事業所に1人1日2万円、事業者は1日1万円、7日を上限に、奨励金を交付する。

**質問** 下野谷遺跡について伺う。パッチャリアリーティイコンテントを活用した啓発活動や学校教育での活用を行うとのことだが、具体的な内容は。

**答弁** 縄文時代の様子を疑似体験でき、視覚的にも理解を深められるデジタル上の博物館として活用する。

**質問** 空き家対策への取り組み内容について伺う。

**答弁** 新たに住宅課を設け、全棟調査を実施し、実態把握と課題を整理する。その後、データベースの構築、協議会の設置などに取り組む。

**質問** 市立公園の老木更新の考え方について伺う。

**答弁** 老木は倒木のおそれがあることから、適切な維持管理が必要である。29年度は、おおよそ公園の桜の老木について、樹木医による調査結果を踏まえ、伐採も想定した安全管理を実施する。

**質問** 木造密集地域における緊急耐震重点区域の耐震対応について伺う。

**質問** 29年度から3カ年かけて緊急耐震重点区域内にある旧耐震基準で建てられた約3千400戸の木造戸建て住宅を全て戸別訪問し、耐震化の必要性や助成制度の説明を行う。対象地域内の木造住宅耐震改修助成と分譲マンション耐震改修助成金額には、1戸当たり30万円の加算を行う。

**質問** 剪定枝の資源化について伺う。

**答弁** 剪定枝の資源化は、23年度から本格実施し、年々回収量を拡大し、29年度は600t収集する予定である。ごみの減量化に大変効果があると考えている。

**質問** オランダオリピック委員会との連携事業について伺う。

**答弁** 応募した自治体の中から、西東京市、足立区、江戸川区が選ばれ、オランダオリピック委員会・スポーツ連合と連携して、障害の有無にかかわらず、誰もが参加できる事業を行うことにより、障害者スポーツの普及や啓発や障害者の理解促進などを進める。

**質問** 第4次行財政改革の見直しについて伺う。総合計画の計画期間に合わせて1年間に合わせたことによる効果は。また、経常収支比率が3年前より悪化している理由は。

**答弁** 1年前倒ししたことにより、街路灯のLED化や西東

**質問** 29年度から3カ年かけて緊急耐震重点区域内にある旧耐震基準で建てられた約3千400戸の木造戸建て住宅を全て戸別訪問し、耐震化の必要性や助成制度の説明を行う。対象地域内の木造住宅耐震改修助成と分譲マンション耐震改修助成金額には、1戸当たり30万円の加算を行う。

**質問** 剪定枝の資源化について伺う。

**答弁** 剪定枝の資源化は、23年度から本格実施し、年々回収量を拡大し、29年度は600t収集する予定である。ごみの減量化に大変効果があると考えている。

**質問** オランダオリピック委員会との連携事業について伺う。

**答弁** 応募した自治体の中から、西東京市、足立区、江戸川区が選ばれ、オランダオリピック委員会・スポーツ連合と連携して、障害の有無にかかわらず、誰もが参加できる事業を行うことにより、障害者スポーツの普及や啓発や障害者の理解促進などを進める。

**質問** 第4次行財政改革の見直しについて伺う。総合計画の計画期間に合わせて1年間に合わせたことによる効果は。また、経常収支比率が3年前より悪化している理由は。

**答弁** 1年前倒ししたことにより、街路灯のLED化や西東

**質問** 29年度から3カ年かけて緊急耐震重点区域内にある旧耐震基準で建てられた約3千400戸の木造戸建て住宅を全て戸別訪問し、耐震化の必要性や助成制度の説明を行う。対象地域内の木造住宅耐震改修助成と分譲マンション耐震改修助成金額には、1戸当たり30万円の加算を行う。

**質問** 剪定枝の資源化について伺う。

**答弁** 剪定枝の資源化は、23年度から本格実施し、年々回収量を拡大し、29年度は600t収集する予定である。ごみの減量化に大変効果があると考えている。

**質問** オランダオリピック委員会との連携事業について伺う。

**答弁** 応募した自治体の中から、西東京市、足立区、江戸川区が選ばれ、オランダオリピック委員会・スポーツ連合と連携して、障害の有無にかかわらず、誰もが参加できる事業を行うことにより、障害者スポーツの普及や啓発や障害者の理解促進などを進める。

**質問** 第4次行財政改革の見直しについて伺う。総合計画の計画期間に合わせて1年間に合わせたことによる効果は。また、経常収支比率が3年前より悪化している理由は。

**答弁** 1年前倒ししたことにより、街路灯のLED化や西東

議会 NEWS ①

採択された陳情への市の対応

市議会で採択された請願や陳情は、市長や教育長に送付され、その後の検討経過を議会に報告することとなっています。ここでは平成28年に採択または趣旨採択された7件の陳情のうち、3件について市からの報告をお知らせします。また、その他の陳情は今後適宜掲載します。

件名	西東京市における、バランスのとれた受動喫煙防止対策を求める陳情	ひばりが丘地域に期日前(不在者)投票所の設置を求める陳情
採択年月	平成28年6月20日 趣旨採択	平成28年9月23日 趣旨採択
陳情事項	市民の健康を守るため、地域の特性に応じた「受動喫煙防止条例」の早期制定を求める。	現在の期日前(不在者)投票所は、保谷庁舎別棟と田無庁舎の2カ所のみで、ひばりが丘地域から向かうには時間的・経済的負担となる。ひばりが丘駅南口周辺の公共施設に期日前(不在者)投票所を設置することを求める。
検討結果	受動喫煙防止条例の制定については、国、東京都の動向を注視するとともに、受動喫煙対策として、引き続き、地域住民及び事業者への啓発・情報の提供に努めてまいります。	他の自治体の状況等を見ながら、調査・研究してまいります。
理由	たばこによる健康被害については、各種健(検)診事業をはじめ、健康教育事業や小学校でのがん教育の中で取り上げています。また、市ホームページ内に「たばこと健康」と題するコーナーを設け、受動喫煙対策をはじめ、たばこに関するリスクや禁煙外来医療機関情報を掲載しています。	期日前投票所の増設に当たっては、選定した場所が各種選挙において必ず期日前投票所として使用できるか、投票所の一定の広さの確保、停電によるシステムダウン等のトラブル発生時の対応、投票の秘密保持や二重投票の防止といったセキュリティの確保、設置に係る経費等の課題を考慮の上、他の自治体の状況を見ながら、調査・研究してまいります。

**質問** 京いこいの森公園等における指定管理者制度の導入などの早期実現ができた。経常収支比率については、扶助費、公債費、物件費などの増加が、行財政改革大綱の取り組みの進捗を上回る速度で進むことで、財政全体が硬直化している。

**質問** 公共施設等総合管理計画について伺う。施設保有量の削減は大きなメニューであるが、根本の課題は

**意見** 保谷中学校の夜間照明設置は、多くの方から要望があり、地域にとって大事なテーマと考える。着実に進めていただきたい。

**質問** 施設の更新費用の財源確保ではないか。

**答弁** 今後の公共施設の更新需要に対応するには、総量抑制とあわせて、施設更新時のコスト削減、運営コスト削減の視点での検討も必要である。



代表質問 (3)

西東京市議会公明党

公明党の予算要望50項目の多くが新年度予算に反映！ 市民生活がまた一歩前進！

佐藤 公男 大田 伸之 藤田 美智子 小幡 勝己

【質問】 公明党は市長との間で、今後は二元代表制の本

【答弁】 議員と首長はそれぞれの選挙で選ばれた市民の代表である。地方議会において

【質問】 3館合築について、公明党がかねてから6項目

【答弁】 6項目は課題解決に向けて最善を尽くす。

【意見】 当市の公共施設の面積は、そもそも多摩26市平均より狭いにもかかわらず

【質問】 庁舎統合についての

【答弁】 迅速な罹災証明の発行による被災者の早期生活

【質問】 避難所への飲料水の備蓄は、自宅備蓄を前提としながら

【質問】 市民の努力により着実にごみの減量化・資源化が

【答弁】 26年度では全国8位である。市民のごみの減量と資源化に対する意識の

【質問】 待機児解消に向けた29年度の取り組みは。

【答弁】 平成27年から29年までの整備量としては、認可9カ所、小規模14カ所、事業所内保育所1カ所

【質問】 迅速な罹災証明の発行による被災者の早期生活

【質問】 避難所への飲料水の備蓄は、自宅備蓄を前提としながら

【質問】 市民の努力により着実にごみの減量化・資源化が

【答弁】 26年度では全国8位である。市民のごみの減量と資源化に対する意識の

【質問】 待機児解消に向けた29年度の取り組みは。

【答弁】 平成27年から29年までの整備量としては、認可9カ所、小規模14カ所、事業所内保育所1カ所

日本共産党西東京市議団 命と暮らしを守る責務果たせ 庁舎統合は白紙撤回せよ

大竹 あつ子 保谷 清子 藤岡 智明 森住 孝明

【質問】 市長の政治姿勢

【答弁】 市長の施政方針には、格差が広がり市民の暮らしが大変な中、それが一言も

【質問】 庁舎統合は白紙撤回せよ

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。



【質問】 幼稚園預かり保育の拡充について、第二の保育の受け皿としても有効である。期待される効果は。

【質問】 シリテイマネジメントへの活用等を検討する。

【答弁】 総合計画後期計画策定の中で若者サミットを開催。若者の意見を反映する。

【質問】 子どもの居場所として住吉会館の有効活用を。

【答弁】 利用時間の延長も含め、運用の見直しを検討。

【質問】 ペアレントメンター育成研修を実施すべき。

【答弁】 発達障がい相談支援体制の整備を検討する。

【質問】 高齢者の社会参加を促すため、交通不便地域での外出しやすき環境について

【答弁】 高年齢に伴って移動に制約がある方の増加が見込まれ、外出支援は必要。

【質問】 虐待やいじめの防止には、地域とのつながりによる切れ目ない支援が重要。

【答弁】 虐待やいじめの防止には、地域とのつながりによる切れ目ない支援が重要。

【意見】 4年間市のやってきたことは、市民犠牲の負担増とサービス低下だった。

【質問】 旧泉小学校の跡地活用

【答弁】 これまで、地域住民意見交換会を5回行い、障害者施設、高齢者施設、ボール遊びのできる公園などの要望を取り入れたことは

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。



六角地蔵通りの自転車ナビマーク

【質問】 「西武新宿線立体交差東伏見駅周辺まちづくり」の進捗状況は。

【答弁】 連続立体交差事業は、東京都・沿線自治体・鉄道事業者が連携し施行する。

【意見】 食料品ロスを出さず、経済的にも優れた家庭防災備蓄方法「ローリングストック」を市民にわかりやすく周知するよう求める。

【答弁】 防災自助の取り組みとして、ふだん使う食材を活用したローリングストックや簡易トイレ等、安全・安心いーなメール等も活用し、普及啓発に努めたい。

【質問】 トイレの洋式化が進む中、小中学校に一定程度の和式を残しているが、洋式化への考えは。

【答弁】 平成21年の工より小中学校に和式便器を残してきたが、都が洋式化率80%の方針を出した。今後は学校の意向を聞き、洋式トイレの数を検討していく。

【質問】 評価する。しかし、近隣を含めた一般の市民には意見交換会は知らされていない。

【答弁】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【質問】 評価する。しかし、近隣を含めた一般の市民には意見交換会は知らされていない。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。

【質問】 体育館を取り壊して、泉町の避難施設は足りるのか。子どもの居場所を検討しているのか。

【答弁】 維持管理などの財政面や総量抑制の観点から取り壊しを決定した。



代表質問 (4)、議会 NEWS ②



3つの施設の機能を併せ持つ住吉会館ルピナス

統一会派みらい  
市長は地域と議会の声を聞き  
市民が主役の西東京市に！

山崎 英昭  
たきしま 喜重  
桐山 ひとみ  
小峰 和美

**質問** 32・9%と市長選挙史上最低投票率への評価は。  
**答弁** さまざま複合的な要因があると思うが、真摯に受けとめる必要がある。  
**質問** 方針決定後のアリバイづくりではなく、市民が主役となる構想段階からの丁寧な市民参加が不可欠だ。  
**答弁** 市民の市政への参加を一層高め、市民主体のまちづくりを進めたい。

**質問** 庁舎統合方針は、市民や議会の声を聞かず、結論ありきで強引に押し進めたことで迷走を続けており、一旦白紙に戻し市民参加で検討し直すべきだ。また、保谷庁舎の耐震対応は市民や職員の生命、安全にかかわる問題であり、早急に耐震診断を実施すべきだ。  
**答弁** 現時点における方針として望ましい。引き続き丁寧な全体的な議論につながる取り組みを進める。  
**質問** これからの4年間で、市長自身の手で庁舎の場所

を決める気があるのか。  
**答弁** 35年度までに決める。できるだけ早く市長自身が場所を決めるべきだ。  
**質問** 3館合築複合化も、庁舎統合同様スタートから間違っており一旦白紙に戻して、各施設のあり方や機能を検証し、長期的な展望に立ち市民会館の売却も含めて検討し直すべきだ。  
**答弁** 庁内検討を進め、丁寧な市民参加を実施したい。  
**意見** 田無駅南口駅前整備に合せて現庁舎用地に1千500人規模の大ホールと中央図書館を含むビルをPFIで整備し、ペDESTリアンデッキで南北が繋がれば近隣で一番のにぎわいある商業地域になる。50年、100年先を考えたまちづくりを行ってほしい。

**質問** 東伏見駅周辺は下野谷遺跡を初め大きなポテンシャルを秘めている。立体交差に向けたまちづくり構想を策定する上で観光の視

点を生かすべきだ。これらの資源を有機的に結びつけ、東伏見駅から西武柳沢駅まで東西に歩いてみたくなる回遊性のあるまちづくりを行うべきだ。  
**答弁** 都市基盤の整備を計画的に進めたい。  
**質問** 観光事業に取り組みなら担当者を設けるべきだ。  
**答弁** 地域資源は魅力があり、知名度をさらに上げるため今後も展開が必要である。来訪者数増加や地域経済活性化等につなげる。担当部署は引き続き検討する。  
**意見** オリジナルのピックに向け、国や都が予算をつけている。出されることのないように積極的な取り組みを。  
**質問** 大変残念ながら教育長が不在だが、市長は教育長人事をどうするのか。都と相談して決めるのか。  
**答弁** 市政運営にとって重要な課題。可能な限り速やかに議会上程したい。人事に関して東京都と相談と

れるかが重要な問題となる。行財政改革を進めるためであってはいけない。  
**就学援助制度**  
**質問** 新入学時の保護者の経済的負担は非常に大きい。入学準備金を入学前に支給する検討についてどう。  
**答弁** 他自治体の取り組み状況等の情報収集と分析に努める。  
**質問** 29年度の要保護世帯の入学準備金が2倍に引き上げられた場合、就学援助

の入学準備金の対応は。  
**答弁** 国の基準に準ずる。  
**意見** 国が単価を引き上げた場合、ぜひ就学援助の単価も引き上げてほしい。  
**特別養護老人ホームの増設で待機者解消を**  
**質問** 特別養護老人ホームの待機者は増える一方で、毎月1千300人を超える深刻な事態である。増設に全力を尽くすべきだ。  
**答弁** 増設は介護保険料に大きな影響が出る。介護保

険運営協議会において慎重に検討すべき課題だ。  
**保育の質を確保するため、認可保育園の増設を**  
**質問** 「幼児期は子どもの成長にとって、とても大事な時期。園庭があり設備が整った認可保育園に子どもを入れたら」という切実な声が上がっている。保育の質を確保するために認可保育園の増設を求めます。  
**答弁** 29年度の保育所整備については、認可保育所2

いう時点では全くない。  
**質問** 小中一貫校の設立はその後検討されたのか。  
**答弁** 今後の小中一貫教育の検討の中で課題とする。  
**意見** 市内で唯一直接隣接する本町小と保谷中で実現に向けて検討すべきだ。  
**質問** 西武柳沢駅については施設方針で全く触れていない。これから4年間西武柳沢駅周辺のまちづくりは一切何もしないのか。  
**答弁** 課題は認識している。西武柳沢駅北口駅前広場整備は地域の機運醸成の状況を見据えながら整理する。  
**意見** 4キロ四方で5駅しかない。地域差なく公平感のある方針を出してほしい。  
**質問** 女性の創業・就労支援とSOSH施設設の民設民営型整備の意義と目指すものは。  
**答弁** 地域に根差した産業を育て、まちの活力を伸ばす。女性の新たな仕事の創出を支援する。  
**質問** URひばりが丘団地をモデル地域とした介護予防教室の取り組みを地域にどう落とし込むのか。  
**答弁** 共生できる環境づくり、コミュニティ機能の充実を図る。介護予防事業

**答弁** 子どもの居場所という視点を含め、住吉会館ルピナスの有効活用について検討する。  
**意見** 公共施設は市民のものだ。体育館は使えるだけ使ってほしい。市報などで市民に知らせないままの解体は納得がいかない。  
**小中一貫教育**  
**質問** 行財政改革の1つとして、学校施設の適正配置と小中一貫教育の検討が示された。今なぜ小中一貫教

育なのか。  
**答弁** 児童生徒数推計に基づく、学校の適正規模・適正配置と施設の有効活用について検討が必要。現在、研究中の小中一貫教育は本市の地域特性を踏まえ、教育環境の確保・充実の観点から丁寧を検討する。  
**意見** 小中一貫教育は学校の統廃合の中から打ち出されたものだ。義務教育段階から複数の学校制度のもとで、教育の機会均等が図ら

るかが重要な問題となる。行財政改革を進めるためであってはいけない。  
**就学援助制度**  
**質問** 新入学時の保護者の経済的負担は非常に大きい。入学準備金を入学前に支給する検討についてどう。  
**答弁** 他自治体の取り組み状況等の情報収集と分析に努める。  
**質問** 29年度の要保護世帯の入学準備金が2倍に引き上げられた場合、就学援助

の入学準備金の対応は。  
**答弁** 国の基準に準ずる。  
**意見** 国が単価を引き上げた場合、ぜひ就学援助の単価も引き上げてほしい。  
**特別養護老人ホームの増設で待機者解消を**  
**質問** 特別養護老人ホームの待機者は増える一方で、毎月1千300人を超える深刻な事態である。増設に全力を尽くすべきだ。  
**答弁** 増設は介護保険料に大きな影響が出る。介護保

険運営協議会において慎重に検討すべき課題だ。  
**保育の質を確保するため、認可保育園の増設を**  
**質問** 「幼児期は子どもの成長にとって、とても大事な時期。園庭があり設備が整った認可保育園に子どもを入れたら」という切実な声が上がっている。保育の質を確保するために認可保育園の増設を求めます。  
**答弁** 29年度の保育所整備については、認可保育所2

今後、反対の声があれば必要性等を丁寧に説明する。  
**質問** 前教育長のパワハラ疑惑で、なぜ本人に聞き取り調査をしないのか。  
**答弁** 市長みずから事情聴取を終えているため、調査

議会 NEWS ②

市議会の傍聴に「手話通訳者」の派遣を依頼できます

聴覚に障害のある方が市議会の会議を傍聴する際、無料で手話通訳者または要約筆記の依頼ができます。  
ご希望の方は、市議会ホームページから依頼書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、傍聴を希望する日の5日前までに、議会事務局のメールアドレスまたはFAX番号あてにご送付いただくか、直接ご持参ください。

なお、依頼の手順等の詳細については、市議会ホームページをご覧ください。

- 申請書ダウンロード方法  
西東京市ホームページ⇒市議会⇒市議会に関すること⇒傍聴するには
- 申請書の送付先 (議会事務局)  
メールアドレス gikai@city.nishitokyo.lg.jp  
FAX番号 042-469-4058



代表質問 (5)、用語の解説、議会 NEWS ③

民進党西東京  
丸山市長2期目のスタート!  
どう市民と向き合うか?

森 信一  
二木 孝之  
坂井 かずひこ

**質問** 施政方針全般に取り組み、市長は市民との対話と決断のタイミングをどのように考えるか。

**答弁** 市民の皆様、市議会、そして職員の声にも真摯に耳を傾け、皆様の意見を踏まえた上で決断し、進むべき方向性を示し、それに対して責任を持つ。

**質問** 行財政改革を進める上で、市民参加を基本とした地域主権社会を目指すことが重要と考えるが、そのためには何をすべきか。

**答弁** 地域の課題を地域で解決するために、市民参加条例に基づいて、政策形成過程における市民参加の仕組みを図る必要がある。

が活躍できる場や、各年齢ごとに参加できる事業など、市民一人一人が行政とかかわりを持つ計画をもっと増やしてはどうか。

**答弁** 第2次総合計画のアクションプランにおける事業展開として、幅広い年齢層の方を対象とした市民の皆様の活躍の場を増やし、人口減少や少子高齢化への対応、地域振興、地域課題の解決などを目指し、市民の皆様と一緒にまちづくりを進める。

**質問** 29年度も歳入歳出予算のバランスをとるために基金を取り崩すようだが、基金に過度に依存しない予算編成はできないか。

**答弁** 予算編成において多額の基金の取り崩しは、安定的な財政運営を目指す上で大きな課題である。歳入面では、市税などの自主財源はもとより、国、東京都の補助金などの特定財源の積極的な確保や受益者負担の適正化などが重要となる。

生活者ネットワーク  
子どもの貧困対策を一步前へ  
身近な縁をこれ以上減らすな

後藤 ゆう子  
かとう 涼子

**子どもの権利と貧困対策**  
**質問** 子どもの権利条例制定に向け、市長の決意は。

**市長** 全ての子どもが健康やかに育つ環境を整えるための理念を共有する条例制定に向けて検討を進める。

**質問** ひとり親世帯実態調査の進捗状況は。

**市長** 年度内に集計分析し、子どもの貧困対策をどう進めるか、庁内で情報共有を行い検討する。

**部長** 高校受験を控えた中学3年生に、民間講師による10日間程度の個別指導を実施する。夢の実現のため多くの受講生に学習機会を提供できるように努める。

**質問** 住宅課の設置を評価する。空き家を活用した地域の拠点づくりについて、スピード感をもって進めよ。

**市長** 住宅セーフティネット、住宅相談、耐震化、空き家対策等、組織的かつ効果的な施策の展開を図る。

**質問** 働きたいと望む障がい者の就労の現状は。

**市長** 就労支援センター一歩での就労支援のほか、他市と比べ福祉作業所等が少ない現状を受け、泉小学校跡地に障がい者福祉施設の整備を検討する。



障害者就労支援センター「一歩」の窓口

**質問** おおぞら公園のソメイヨシノは伐採ありきではなく、

**市長** 公園を管理運営する仕組みについては、課題等を整理し、公園配置計画策定の中で検討していく。

**市内緑地の減少を防げ!**  
**質問** 20年度の緑被率は26%。現在の緑被率は。

**部長** 20年度より新しいデータはない。

**意見** 緑がどんどん失われている。まずはデータをしっかりと押さえよ。

**質問** 公園の使用上のルールを市民同士で協議し変えられるようにすべき。計画的な公園・緑地買取りに向けた財源も確保すべきだ。

**市長** 公園を管理運営する仕組みについては、課題等を整理し、公園配置計画策定の中で検討していく。

**市長** 老木も多く、過去に倒木も発生した。伐採も想定した安全管理を実施する。

**保育の質と教育相談室**  
**質問** 待機児童対策により、保育現場が多様化している。保育の質の維持向上に向けた体制づくりを進めよ。

**市長** 次期民営委託化に当たり、公立保育園が果たす役割を検討していく。

**部長** 不登校等の悩みを抱える保護者から、教育相談室に相談しても問題が解決しないとの声を聞く。何らかの改善を図るべきだ。

視察受け入れ状況を報告します

議会 NEWS ③

市議会では、当市の先進的、独自性のある各種事業について、毎年、全国の多くの地方議会議員の方々による行政視察を受け入れています。平成28年度は、下表のとおり合計7団体を受け入れました。

月日	都道府県	市町村名	視察目的
5月12日	鹿児島県	奄美市	ささえあいネットワーク事業について
7月22日	東京都	小平市	都市計画マスタープランについて
7月28日	兵庫県	明石市	ごみ減量と資源化推進の取り組みについて
8月16日	沖縄県	浦添市	健康応援団について
8月17日			生ごみ無料回収事業について
8月23日	東京都	多摩市	市民参加条例の経緯と現状について
10月27日	山口県	周南市	公共施設適正配置計画について
11月9日	愛知県	豊田市	公共施設等総合管理計画の取り組みについて

は全てその日のうちに処分し、翌日に繰り返し使用しないこととしている。

事業については、東京都の補助金をフル活用せず、都の運用制度を狭めた西東京市の運用制度には納得ができない。今後の対応を問う。

用語の解説



**\*VR(バーチャルリアリティ)**  
人間の感覚器官に働きかけ、現実ではないが実質的に現実のように感じられる環境を人工的に作り出す技術。

**\*ペアレントメンター**  
発達障害のある子を育てた経験を持ち、一定のトレーニングを受けた

親。同じように発達障害のある子を育てる親に対し、自らの経験や知識から相談に応じたい、情報提供をする。

**\*ローリングストック**  
定期的(1ヵ月に1、2度)に食べて、食べ残しを買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いトルト食品等も非常食として扱える。



一般質問、委員会の審査から

職員の答弁は市長の答弁だぞ  
分別した不燃ごみの焼却はするな

森 てるお (無所属)

**質問** 質問に対する答弁調整はしない。用意された答弁のままでは、質問とかみ合わなくなるため配慮願う。白紙から意見を求めても市民の意見は出てこない、行政がある程度まとめてから市民に示す、声が大きいと少数であっても多数に見えるなどの答弁があった。市長の考えと理解していいか。

**答弁** 白紙で云々ということとを答えた記憶はない。

**質問** 市長の考えを聞いた場面で部長が答えた。職員が答えても、市長の考えだ。市長と職員は答える場面を分けなければだめだ。

**意見** 不燃ごみの焼却問題について、市は燃やさないと処理をするごみと定義している。不燃ごみの8割を燃やしている。市民の信頼を裏切る行為だ。柳泉園は大半の業務を15年の長期計画にわたって民間委託する計画を進めている。ごみの減量化が進み、焼却量は激減する。15年の長期計画は問題だ。多摩地区では焼却施設を共同運営する構成市の組み合わせが頻繁に起こっている。西東京市が独自処理を決めても柳泉園に15年の支払い義務が残るのではないか。

基金残高が必要額の3分の1！  
丸山市政の財政運営に危機感募る

納田 さおり (無所属)

危機的財政運営！

**質問** 選択と集中の予算編成は中途半端で、基金の取り崩しによる財政運営の結果、基金総額が31億円、まちづくり整備基金が5億円まで減少した。財政膨張の要因になる政治的予算要望も査定にかけらるべきだ。

**答弁** 市の重要課題、市民ニーズに対応した予算と認識している。

**質問** 市民合意が全く得られていない上、空論やナンセンスな案が足かせになる。

**答弁** 暫定方策(仮設庁舎建設等)はいただいた市民の意見に沿ったものだ。合

**質問** 保谷庁舎に危機管理室のほか、みどり環境部、都市整備部を配置し、防災対策機能を集約する。

**質問** 教員の人材確保は順調に進んでいるのか。前教育長のパワハラ疑惑辞任が影響を与えないか不安だ。

**答弁** 特別支援教育に精通した教員の配置を早期の段階から要請している。

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第1回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

**「手数料条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 建築基準法の改正により、特定用途誘導地区内の建築物の容積率及び建築面積に関する制限の適用除外に係る許可手数料1件、また建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の施行により、建築物エネルギー消費性能適合性判定手数料など3件、合計4件の手数料を新たに徴収することに伴い、規定を整備するもの。

**【主な質疑】**  
**問** 「建築物エネルギー消費性能基準による建物」とはどのような建物のことか。  
**答** 今回の建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に伴い、適合判定の対象となる建築物は、住宅以外の建築物で2千㎡以上の新築及び300㎡以上の増改築が対象となる。これ以下の規模の建築物については、適合判定を受ける必要はない。

**【結果】** 賛成多数で可決

文教厚生委員会

**「国民健康保険条例の一部を改正する条例」**

**【説明】** 国民健康保険運営協議会での審議により保険料率等の改定と、被保険者均等割額及び世帯別平等割額の軽減対象となる所得基準の変更並びに地方税法の一部改正に伴い、国民健康保険条例の一部を改正するもの。

**【主な質疑】**  
**問** 29年度の国保料の改定において低所得者の軽減措置が拡大されたが、5割軽減、2割軽減でそれぞれ何世帯軽減がされ、軽減額は幾らなのか。また、医療費分の影響は。  
**答** 2割から5割の軽減になった方が、世帯数で54世帯、軽減額は約120万円、新たに2割軽減になった方が世帯数で113世帯、軽減額は約170万円。医療費分は約4千400万円である。

**問** 賦課限度額について、基礎賦課額が52万円から54万円に増える。後期高齢者支援金等賦課額が17万円から19万円、合計4万円の増だが、急増ではないか。  
**答** この間、毎年4万円ほど上げていく。被用者保険については標準報酬月額が定められており、その最高等級の割合を0.5から1.5の範囲内におさめる法の縛りがある。国保にはそのような縛りはないが、同じ医療保険制度なので、基準としては同じような方向に持っていくというのが厚生労働省の方針である。そのことを踏まえ、今回運営協議会に諮り、今回の条例改正の提案をした。

**問** 広域化における市町村の努力はどのように評価されるのか。  
**答** 30年度からの広域化に向けては、広域化後の各市町村に保険者努力支援制度という新しい制度ができる。

**【結果】** 賛成多数で可決

建設環境委員会

**「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定の変更について」**

**【説明】** 西東京いこいの森公園及びF区域の市立公園は指定管理者によって管理しており、新たに設置したひばりが丘さくら道公園、住吉町三丁目ひばり緑地、こ

**【結果】** 賛成多数で可決



文化施設、保谷こもれびホール

「財産の無償貸付について」

**【説明】** 西武池袋線ひばりヶ丘駅北口にエレベーター、エスカレーター等を新たに整備するため、交通広場内の土地の一部を西武鉄道株式会社に対して無償で貸し付けるもの。

**【主な質疑】**  
**問** 無償貸し付けの考え方は、いつごろ決まったのか。  
**答** ひばりヶ丘駅北口については、鉄道用地が全くない状況なので、都市計画道路を整備する際に、その一部を無償貸し付けという形で対応できないかという協議を行ってきた。

**【結果】** 賛成多数で可決



一部開園したひばりが丘さくら道公園(公園部)

**【結果】** 賛成多数で可決







## 当初予算に対する討論

平成29年度当初予算について、予算特別委員会での審査後、3月30日の本会議で各会派及び無所属議員による討論が行われました。

ここでは、当初予算の主な討論内容についてお知らせします。

◇討論の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

## 無所属

納田 さおり

反対

## 虚実に満ちた市政にNO！を突きつける

丸山市政2期目初年度にして西東京市の崩壊のドアを一枚一枚開いていくような状況だ。職員が答弁に窮する場面でも市長は下をうつむき寝ているように見え、責任あるトップの姿勢とは思えない。田無庁舎市民広場での仮設庁舎建設は市民合意などほとんどないのに賛同を得ているとうその答弁を繰り返し、3館合築複合化を駅近の田無庁舎敷地内ではなく、あくまでも市民会館跡地で進めることは、将来、豊洲市場問題西東京市版になりかねない。さらに危機管理室は市長室に近接しなければならないのに保谷庁舎側から断固動かさない。政治予算をゴテゴテと積み上げる状況など全てが西東京市を崩壊させる内容であり反対だ！

## 自由民主党西東京市議団 酒井 ごう一郎

賛成

## 行財政改革を断行せよ！

厳しい財政状況の中にもかかわらず、健康応援都市の実現に向けた各種事業の充実や保育所整備、預かり保育への支援、また小中学校の建設や大規模改造、小中学校での特別支援教育への対応などの教育環境の充実、都市計画道路の整備着手や耐震性防火貯水槽の設置などの災害に強いまちづくり、下野谷遺跡をはじめとする地域資源の活用、産業振興の民設型SOHO整備のための制度創設や、女性の創業・起業支援のさらなる充実や地域産業の活性化に向けた取り組みなど、本予算は西東京市の重要課題に取り組む予算となっていることを評価し、平成29年度一般会計予算に賛成する。

## 日本共産党西東京市議団 藤岡 智明

反対

## 市民不在の庁舎統合予算は撤回見直せ！

①仮庁舎整備事業費計上は、議会と市民の多様な意見や声を全く無視して決定された庁舎統合方針に基づくもので、市民合意形成にふさわしく市民的議論を尽くした上でゼロベースで見直すこと。同じく3館合築基本プラン策定も白紙撤回し、抜本的見直しを行うこと。旧泉小跡地解体工事費計上については、地域住民への説明、意見聴取が極めて不十分であり、体育館の利活用も含めて市民参加を貫いて、見直し再検討を図ること。

②市民負担増とサービス低下を押しつける行革アクションプランの実施は、市民生活や子どもの貧困に追い打ちをかけている。国保料引き上げ、がん検診有料化は中止し、就学援助拡充に向けた改善対策を図れ。

## 民進党西東京

森 信一

賛成

## 市民が望む、緊張感ある予算執行を！

インフラ整備や教育予算等、待ったなしの事業が山積している中、さらなる集中と選択が求められる状況である。私ども民進党西東京は、福祉施策を中心に市民の安心・安全な生活を守るために市長へ20項目の提言を示した。特に、今後の地域主権社会を西東京市が目指す上で重要となる新たな市民参加の手法について引き続き研究すること。健康で健全な職場環境を整備するために、イクボス、ケアボス宣言を民間に先立ち29年度の早い時期に実施すること。特別養護老人ホーム及び認知症高齢者グループホーム等の整備は、西東京市民にとって優位となる小規模施設を増やすことなどを盛り込み、一般会計予算に賛成する。

## 統一会派みらい

山崎 英昭

反対

## 20万市民のための行政運営を！

小学校で一定の対応をしていたのに体罰が発生した。連携を密にし、子どもたちに影響がないよう最大限の配慮と取り組みを求める。私たちは3館合築と仮庁舎並びに旧泉小解体の白紙撤回を求め、組みかえ動議を提出した。質疑により検討経過を自発的に明らかにしない姿勢がわかり、驚きを通り越し憤りを覚える。また、行政組織の緩みと緊張感の欠如、コミュニケーション不足、その結果としてガバナンスの崩壊が明らかとなった。いま一度、行政は誰のために存在するのかという原点に立ち返り、市民や議会、職員の声に耳を傾け、一部の人や特定の勢力のためではなく、20万市民のためにしっかりと行政運営を行うことを求めて、本予算に反対する。

## 生活者ネットワーク

後藤 ゆう子

賛成

## 子どものための条例制定に期待する

評価する主な取り組みは、①次世代を担う全ての子どもたちが健やかに育つ環境を整えるための理念を共有する条例制定に向け検討を始めること。②多様な市民の参画で取り組んだ公園実態調査をもとに公園配置計画が策定されること。③新たに住宅課が設置され、空き家の未然防止と利活用の基礎データとなる空き家の全棟調査が行われること。④若者サミットなどの新しい市民参加や市民協働の取り組みの検討などである。一方で市民会館・中央図書館・田無公民館の3館合築に関して、最初に場所ありきではなく、それぞれの館を個別にあり方から議論し検討すべきであると指摘し、3館合築の計画は一旦白紙に戻すべきであると強く要望し賛成とする。

## 無所属

森 てるお

反対

## 市民合意なきハコモノ予算は撤回せよ！

予算審査の中で組織統治が崩壊していることが明らかになった。本予算に市長の統治が及んでいるのかさえ疑問だ。本予算には市民合意を得ていない経費が組み込まれている。庁舎統合暫定案のもとでの仮庁舎建設や保谷庁舎解体、市民理解なき旧泉小学校校舎解体は将来に禍根を残す。まだ使える建物は市民の貴重な財産だ。安易に壊すのではなく、まず転用を考えよ。市民が分別に協力した燃やせないごみの8割が柳泉園で燃やされている。事実を認めずうそを言う。市民との信頼関係を壊す。約束した処理を行え。焼却処理を15年間の長期にわたって民間委託するという。西東京市議会は承認していない。行政が持つ強権力によって物事を進めるな。

## 西東京市議会公明党

田代 伸之

賛成

## 市民のためのまちづくりを進めよ

本予算では、子育て、高齢者、障がい者（児）の福祉サービス事業、若者のまちづくりへの参画、教育環境の整備拡充、産業や文化振興、防災対策、道路事業や駅周辺のまちづくりなど、市民生活に直結する多くの事業が計上された。その中に、西東京市議会公明党の50項目の予算要望、また市民の声をもとに一貫して推進を申し上げてきた事業が多く反映されたことについて評価したい。一方で、今後は厳しい財政状況をかんがみ、事業効果の検証や行財政改革を着実に進め、選択と集中による自立可能な自治体経営に取り組むことが求められる。市民ニーズを的確に捉え、どこまでも市民のための市政運営を進めることを求め、本予算に賛成する。



議決結果(議案等、陳情)、意見書、会議録の公開予定、会議の開催状況等

第1回定例会 議案等の議決結果一覧

○賛成 ×反対 △会派内で賛否が分かれたもの

Table with columns for Party (会派), Item Name (件名), and Voting Results (結果). Rows include budget items, ordinance amendments, and resolutions.

※1 議長は採決に加われないため、採決時は4名 ※2 1名欠席 ※3 一部出席 ※4 可否同数により、議長裁決

陳情の結果

一部採択されたもの
○精神障害者も心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象とすることについて

継続審査となったもの
○仮設庁舎は無駄であるので市民合意を求める陳情(企画総務)

○西東京市の空き家対策に関する陳情
○西東京市自転車活用推進計画に関する陳情(以上、建設環境)

今定例会で可決した意見書

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書

【提出先】内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣
性犯罪に関する刑法の一部を改正する法律の早期成立を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長
精神障害者を東京都心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める意見書



次回定例会のお知らせ

第2回定例会は6月2日(金)から開催予定

詳細については、決まり次第ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

【提出先】衆議院議長、参議院議長
精神障害者を東京都心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める意見書

※定例会開催予定日に変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

会議録の公開予定

Table showing meeting names and public release dates for various sessions.

編集後記

今号では、3月に開かれた第1回定例会についてご報告しています。第1回定例会の特徴は、年間の自治体予算を決める予算特別委員会が開催されること。執行部の立てた予算案が市民の要望に添っているか、どのような方針の下で進めていくのか、不要な予算を計上してはいないか等々、厳しく審査し、賛否を判断します。

会議の開催状況

(平成29年1月〜3月)

Calendar-style table showing meeting dates and topics from January to March.